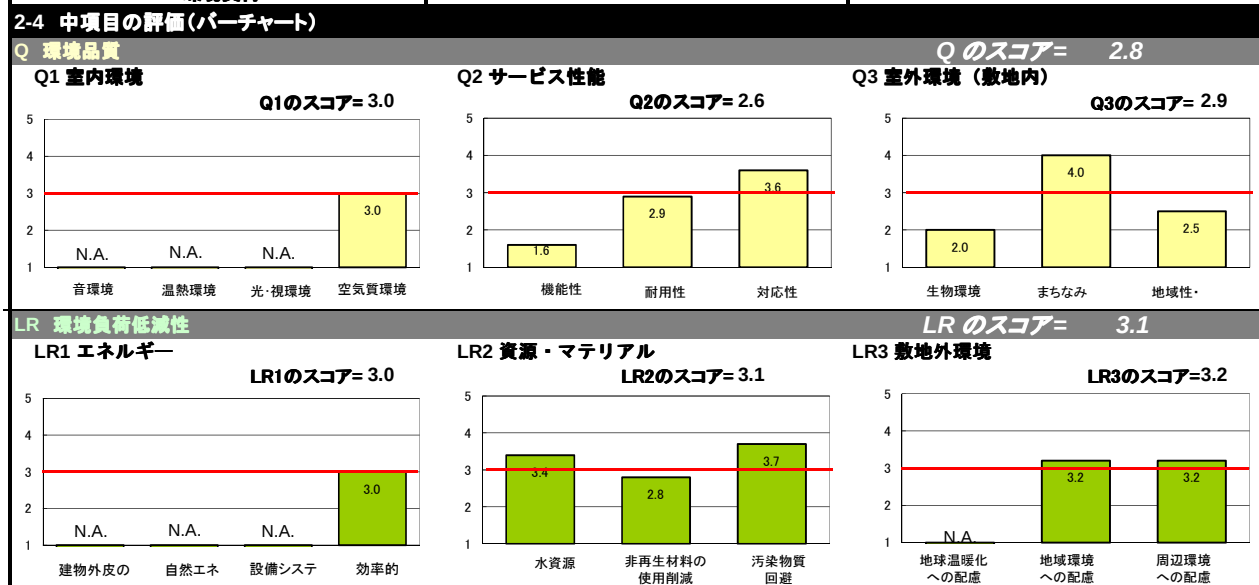
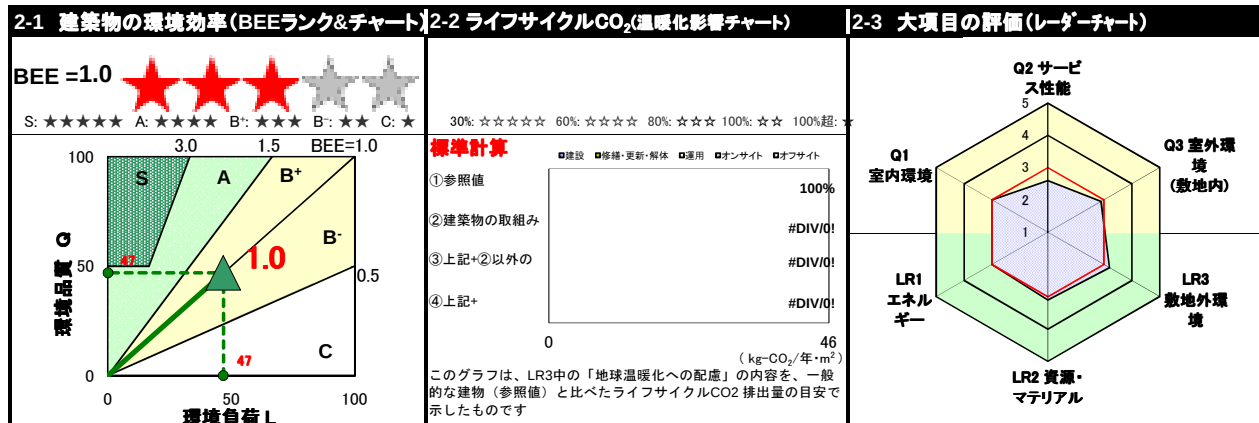


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)吉田海運株式会社 関西支店	階数	地上1F
建設地	兵庫県姫路市花田町上原田字古新	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	5 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2022年3月25日
敷地面積	9,237 m ²	作成者	西脇 稔洋
建築面積	5,856 m ²	確認日	2022年3月31日
延床面積	5,947 m ²	確認者	西脇 稔洋



3 設計上の配慮事項		
総合 効率の良い設備の導入により省エネルギー化を図り、植栽等で可能な限り室外環境の良好に配慮する。		その他
Q1 室内環境 	Q2 サービス性能 階高・空間にゆとりを持った設計とする。	Q3 室外環境(敷地内) 可能な限り植栽を計画し、緑の量の確保を目指す。周囲からの景観に配慮する。
LR1 エネルギー 効率の良いLED照明を採用する。	LR2 資源・マテリアル 自動水栓や、グリーン購入法対象品目の節水便器を採用。	LR3 敷地外環境 広告物照明を設置しない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される